

第251回 コミュニケーション・プラザ

日 時：令和4年9月16日(金) 13:30～17:00
場 所：主婦会館プラザエフ（東京都千代田区六番町15）※オンライン併用
企 画：林野庁 林政部 木材産業課
司 会：林野庁 林政部 木材産業課長 齋藤 健一
主 催：一般財団法人住宅産業研修財団

「住宅分野等における国産材の利用拡大に向けた取組の状況と展望」

我が国は、国土の約3分の2を森林が占める世界でも有数の森林国であり、特に森林面積のうち約4割を占める人工林については半数が50年生を超え、利用期を迎えています。森林の樹木は大気中の二酸化炭素を吸収し炭素を貯蔵しますが、人工林の高齢化に伴い吸収量は減少傾向で推移しています。今後、地球温暖化防止のため森林吸収量を確保していくためには、こうした人工林について「伐って、使って、植えて、育てる」サイクルを構築し、炭素を貯蔵する国産材利用の拡大を図りつつ、成長の旺盛な若い森林を確実に造成していくことが必要です。

加えて、昨年来の木材不足・価格高騰（いわゆるウッドショック）や、今般のロシア・ウクライナ情勢などにより、輸入木材の供給リスクが顕在化する中、海外市場の影響を受けにくい需給構造としていくための国産材の供給力強化も必要となっております。

本日は、国産材の利用拡大に向けた先進的な取組等の現状についてお伺いし、今後の展望について認識を深めていきたいと思っております。

1.	理事長挨拶	13:30～13:35
2.	司会挨拶	
3.	「国産材の安定供給・利用拡大に向けた施策」 林野庁 林政部 木材産業課長 齋藤 健一	13:35～14:05
4.	「日本木造分譲住宅協会における国産材の利用拡大に向けた取組」 一般社団法人 日本木造分譲住宅協会 事務局 谷口 猛 氏	14:05～14:55
	～ 休憩 ～	14:55～15:10
5.	「国産材の利用拡大に向けた木材乾燥に関する研究開発」 九州大学 大学院 農学研究院 准教授 藤本 登留 氏	15:10～16:00
6.	「国産材活用に向けた新たな取組 — 一気通貫のビジネスモデルで、まちとよりの架け橋に —」 MEC Industry 株式会社 代表取締役社長 小野 英雄 氏	16:00～16:50
7.	質疑応答	16:50～17:00

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から終了後の懇親会は開催いたしません。

* 次回のコミュニケーション・プラザは令和4年11月18日(金)に国土交通省の企画で開催予定です。

9/16(金) 一般財団法人住宅産業研修財団「コミュニケーション・プラザ」 会場

主婦会館 プラザエフ

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 電話 03-3265-8111



JR「四ツ谷駅」 麴町口 徒歩 1分

東京メトロ 丸ノ内線「四ツ谷駅」 1番出口 (徒歩 3分)

東京メトロ 南北線「四ツ谷駅」 3番出口 (徒歩 3分)

一般財団法人住宅産業研修財団 C P 事務局 行き

第 2 5 1 回 コミュニケーション・プラザ (9/16)

(✓をお付けください)

ご出席 Zoom ご出席 ご欠席

御社名 : _____

部 署 : _____ お役職 : _____

ご氏名 : _____ 電話番号 : _____

Zoom 招待先メールアドレス (オンラインの方のみお書きください) : _____

注) 2 名以上のご参加の場合、下記にご記入下さい。

部 署	お役職	ご氏名・zoom 招待先アドレス
		zoom 招待先アドレス
		zoom 招待先アドレス
		zoom 招待先アドレス

- * 会場の準備の都合が有りますので、ご来場をご希望の方は必ず事前にご連絡ください。
- * 出欠は、9月12日(月)までにメールか FAX にてお願いいたします。
メールの場合は info@jaho.or.jp に上記の内容を文面にご入力のうえ送信して下さい。
- * Zoom でご出席の方には前日にご招待をお送りします。

F A X : 0 3 - 6 2 7 3 - 2 5 9 5